新聞　（第三種郵便物認可）　第45429号

12/4 山新

「山形エクセレントデザイン2011」大賞

はかま地素材製品群に

河北・阿部産業が開発　スリッパやトートバッグ

県内で企画・開発された優れたデザインの製品を選定、顕彰する「山形エクセレントデザイン2011」の大賞に、阿部産業（河北町、阿部弘俊社長）が開発したはかま地素材の製品群「HAKAMA JITATEシリーズ」が輝いた。来年2月17日に山形市のスポーツプラザ21（ナナ・ビーンズ8階）で表彰式が行われる。

山形エクセレントデザイン2011の大賞に輝いた阿部産業の「HAKAMA JITATEシリーズ」

米沢織　しなやかな感触生かす

「HAKAMA JITATEシリーズ」は、丈夫で美しい米沢織のはかま地を素材としたリゾートスリッパや折り畳みベンチ、ピクニック用トートバッグなどの製品群。はかま地の張りのあるしなやかな感触を生かし、日本の伝統美と、ピクニックという西洋的なライフスタイルを融合させた魅力あふれる製品に仕上げている。

同社が、米沢織の神尾織物（米沢市）、県工業技術センター置賜試験場と3年前から取り組んだ共同研究「HAKAMA－JI 再考プロジェクト」の中の新商品。ロンドン在住のバッグデザイナー・和井内京子さんも参加し、同社の阿部社長、阿部宏子専務と協力してデザインに携わった。

欧州など海外でも売れる製品を目指し、スリッパの中敷きに新素材畳を使用したり、底には硬いスポンジ素材を使うなどの工夫も施されている。

陶芸家の会田雄亮東北芸術工科大名誉教授を委員長に、工業デザイナーやライフスタイルコーディネーターなど計5人の審査委員が、計画性や機能性、安全性、社会性、市場性、総合性を審査。大賞のほか準大賞1点、奨励賞7点、エクセレントデザイン賞7点を選んだ。

エクセレントデザインは、県や商工団体などで構成する山形デザインコンペティション実行委員会が主催。1997年度から2年ごと、03年度からは3年ごと、現在は再び2年ごとに実施されており今回で7回目となる。過去2年以内に県内で企画・開発し、生産されている製品（試作品を含む）や商品を対象に「家庭用品」「業務用品」「公共用品」の3分野で募集した結果、過去最多の100点の応募があった。

大賞以外の受賞企業・団体は次の通り。

▽エクセレントデザイン準大賞＝バンブーワークス＋TIMBER COURT（山形市）▽エクセレントデザイン奨励賞＝川越建具店（鶴岡市）多田木工製作所（天童市）地域活動支援センター花工房（南陽市）東根市観光物産協会（東根市）富士紙器（山形市）まちコン山形実行委員会＋コロン（同）ワンツー（舟形町）▽エクセレントデザイン賞＝仙太郎下駄工房（高畠町）たくみまさの（金山町）鋳心ノ工房（山形市）豊田工業（鮭川村）山本製作所（東根市）斎藤金型製作所（長井市）山形新興（白鷹町）

産業振興へ 支援強化を

県中小企業団体中央会　吉村知事と意見交換

県中小企業団体中央会（山本惣一会長）と吉村美ロポリタン山形で開かれ、各業界団体の代表が業況のどと述べた。

業況報告は▽山形市管工事協同組合▽酒田鉄工協同組合▽協業組合長井西置賜車検センター▽七日町一番街商店街振興組合―の4団ン要求などで適正利潤の確保が難しい状況、商店街推進のためのマンパワー不足などの課題を説明。要望では地元企業の育成を見据えた入札制度の構築、機器・また会場発言で、県仏壇商工業協同組合も職人育成に関する支援強化を要望した。

吉村知事はそれぞれの業界についての所感を述べ、

極的にPR

ビジネス商談会

津波被害の

「三越石巻

市中心

グスの石塚邦日、共同通信の一で、東日本大の被害にあった市の小型店舗を、来年3月11石巻市中心部に で復活させる方にした。

三越石巻は、仙台三越のサ で、震災時には員1人が亡くな石巻市役所内の業を続けている JR石巻駅近く料品やギフト商

鶴岡の両

自己破産

負債8

東京商工リサ 店、帝国データ